

平成30年度 事業報告

1. 事業概要

2012年12月に始まった景気回復期間が、2018年12月で73か月となり、2002年～2008年に記録した戦後最長期間に並んだ可能性があるといわれ、その背景には雇用所得環境の改善、企業収益の改善と旺盛な設備投資需要、世界経済の同時回復が挙げられています。女性や高齢者の労働参加が進んでいるものの、労働参加していない就業希望者は約275万人といわれ、女性を中心に更なる労働供給拡大の余地があるとみられます。また、高齢になるほど就業率は低下するものの、高齢者の就業率は大きく上昇しており、高齢者自身のスキルアップとともに、高齢者が就業しやすい環境整備を進めることが重要と国は捉えています。

こうした背景のもと、当センターの会員数は591人と前年比32人の増加となり、受注件数は前年比80件増、契約金額は前年より約9,843千円増となりました。平均年齢が74.2歳と高齢化がみられます。平成23年度末の会員数まで回復していないことから、就業会員ひとりあたりの負担が増えており、会員の不足状態が継続していると言えます。

平成30年度の実績

	平成30年度	平成29年度	比較
補助金収入	24,540千円	24,332千円	208千円
会員数合計	591人	559人	32人
入会数－退会数	93-61人	59-64人	—
平均年齢	74.2才	73.8才	0.4才
就業延人員	59,470人日	59,288人日	182人日
就業率	85.1%	88.6%	△3.5%
受注件数※	4,186件	4,106件	80件
受託件数※	5,619件	5,441件	178件
契約金額合計	264,987千円	255,144千円	9,843千円
※配分金収入	226,566千円	217,384千円	9,182千円
※材料費収入	12,780千円	13,094千円	△313千円
※事務費収入	25,639千円	24,667千円	973千円
公民比	28:72	29:71	—
事故（保険適用）	傷害3件、物損5件	傷害2件、物損4件	傷害1件増、物損1件増

※ 受注件数と受託件数 ……例えば1年契約作業の場合受注1件で受託数12件として計算します。

配分金、材料費、事務費……千円未満切り捨てでの表記のため、合計と合致いたしません。

事故は、年度内に保険金の支払いのあったものを計上しております。

2. 事業実施状況

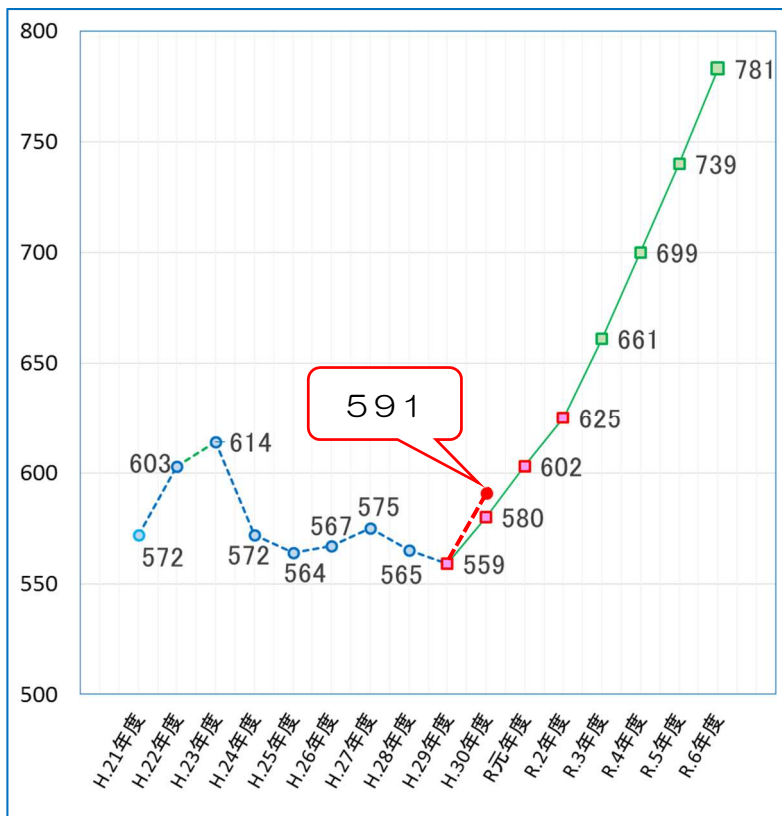
(1) 会員増強

会員増強促進委員会を組織し、視点を見直した独自のパンレットの作成・全戸配布、会費の免除に関する規程の整備等、会員の確保に努めるとともに、担当職員が相対で就業相談を行う等退会者の抑制を図った。前年度に引き続き、入会手続きの簡素化を行うとともに、セミナー班の協力を得て入会説明会の内容見直・充実を図り、就業機会の提供のみならず、親睦会活動も含めたセンターの魅力を発信、同世代の目線による説明会の実施に努めました結果、入会者は93人でした。しかしながら、退会者が61人と前年度を3人下回り、32人増となりました。

退会理由は、病気による退会が31.1%と大きな割合を占めておりますが、就職による退会が13.1%、会費未納による退会が18.0%となっております。

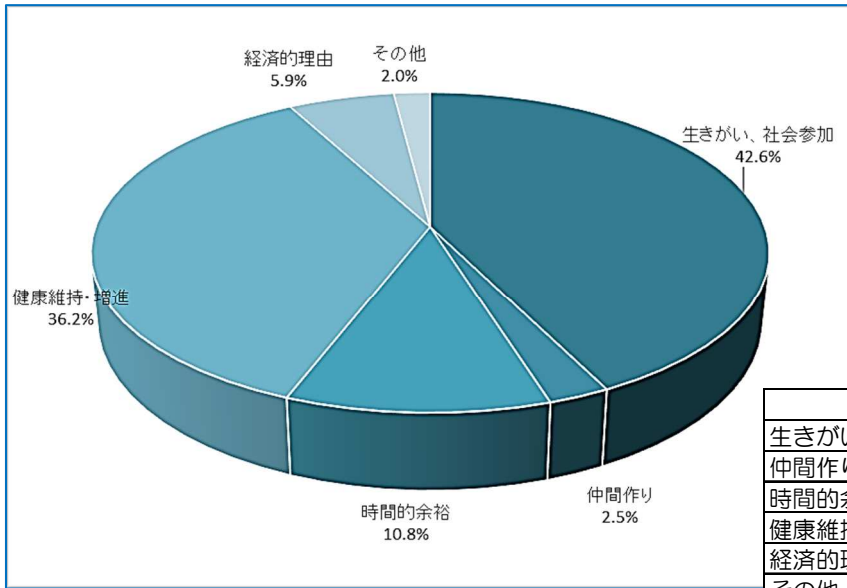
	平成29年度末 会員数(人)	平成30年度 入会数(人)	平成30年度 退会数(人)	平成30年度末 会員数(人)
男性	421	66	39	448
女性	138	27	22	143
合計	559	93	61	591

第2次会員100万人達成計画(公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会)



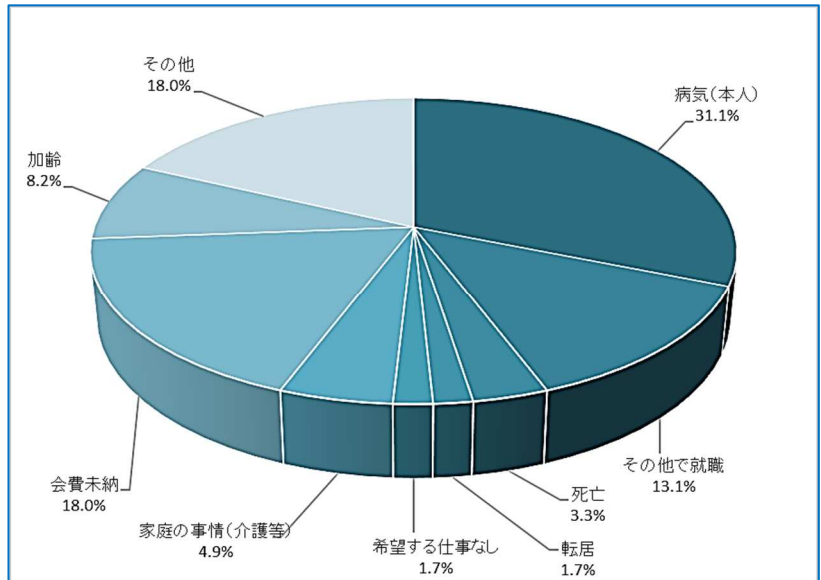
年度	目標	実績
平成30年度	580	591
令和元年度	602	
令和2年度	625	
令和3年度	661	
令和4年度	699	
令和5年度	739	
令和6年度	781	

(単位:人)



入会動機	
生きがい、社会参加	42.6%
仲間作り	2.5%
時間的余裕	10.8%
健康維持・増進	36.2%
経済的理由	5.9%
その他	2.0%

退会理由	
病気（本人）	31.1%
シルバー事業を通じて就職	0.0%
その他で就職	13.1%
死亡	3.3%
転居	1.7%
希望する仕事なし	1.7%
就業機会なし	0.0%
家庭の事情（介護等）	4.9%
会費未納	18.0%
加齢	8.2%
他団体等への加入	0.0%
センター運営に対する不満	0.0%
未回答（不明）	0.0%
その他	18.0%



(2) 新たな就業の場の開拓

介護予防・日常生活支援総合事業は概ね順調に推移しており、約695千円の実績がありました。また、チケットサービスは64件と徐々に依頼が増えております。

新たな就業機会の確保と適正就業を念頭に、労働者派遣事業に積極的に取り組みました結果、受注件数に変化はないものの、契約金額は前年度を若干上回る結果となりました。

	受注件数 (件)	派遣就業実人員 (人)	派遣就業延人員 (人日)	契約金額 (円)
平成29年度	7	30	1,597	7,661,871
平成30年度	7	32	1,752	8,050,334

(3) 地域活動とボランティア活動の強化

前年度に引き続き、「四街道市高齢者見守り活動に関する協定」による高齢者見守り活動を実施するとともに、「空家等の適正な管理の推進に関する協定書」により、四街道市と相互に連携・協力をし、市内の空家等の対策を進めることにより、市民生活に及ぼしている影響を改善し、もって市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進することに寄与することに努めました。

また、「高齢者交通安全・防犯に関する覚書」により、高齢者が安心して暮らしてゆくために、交通事故防止・防犯活動に貢献することを目的とした、四街道警察署との協力関係の強化に努めました。

ボランティア活動は、ガス灯ロードレース大会後の清掃作業に63名が参加したほか、植木班17名による剪定ボランティア（千代田中学校）を実施いたしました。

(4) 組織体制の強化

地域班を活用し、年12回の定期便を会員の協力により実施、就業会員の募集や安全・適正就業に関することを中心に、様々な情報提供や啓発を行うとともに、地域班長委員長会議を開催し、地域活動の強化を図りました。各地域班で独自の工夫をこらした地区会議・地区懇談会等が開催され伸展がみられました。また、職群班長委員長会議を開催し、職群班の強化を図りました。会員相互の交流や仲間づくりは、働く喜びと社会参加、会員の健康維持に極めて重要な要素であり、地域社会に貢献する原動力になるととらえ、会員親睦会と連携を図りました。

(5) 安全・適正就業の推進

安全・適正就業委員会の指導の下、就業場所の安全パトロールを8回実施、月一回の「定期便」で事故防止等を喚起しました。新入会員安全・適正就業研修会を10回開催し、安全・適性就業研修会は10回開催し、受講率は78.9%でした。また、四街道警察署の協力により交通安全講習会を開催し37名が受講するなど、安全意識・接遇意識の高揚と啓発に取り組みました。

各種講習会や地域班会議、職群班会議等の機会をとらえて接遇意識の向上を図りました。

(6) 各種業界団体やハローワーク等関係機関との連携

たすけあい連絡会やヘルパー協議会等、各種業界団体等と連携を図り、シルバー人材センター事業について働きかけを行ったほか、ハローワーク等関係機関との連携を通じ、会員増強に努めました。

(7) 中長期計画の作成

最終年度末の目標を会員数830人、受注件数4,550件、契約金額282,100千円、就業延人数68,250人日として、中長期計画（2019－2028）、前期5か年計画（2019－2023）を策定いたしました。

(8) シルバーフェア（仮称）の開催を検討

シルバーフェスタ（仮称）の開催を中長期計画に位置づけました。

(9) 役職員の資質向上・意見交換のため以下の会議等に参加し、業務運営・組織体制の強化に努めました。

4月	たすけあい連絡会	2名出席（職員）	市内関連団体
	地域支え合い推進会議	1名出席（職員）	市内関連団体
5月	訪問介護事業者連絡協議会総会	1名出席（職員）	主催：ヘルパー協議会
6月	定時総会	2名出席（役員）	主催：全シ協
	たすけあい連絡会	1名出席（職員）	市内関連団体
	定時総会	2名出席（役員）	主催：千シ連
7月	訪問介護事業者連絡協議会	1名出席（職員）	主催：ヘルパー協議会
	福寿大学講義（たすけあい連絡会）	2名出席（職員）	市内関連団体
	適正就業担当者会議	1名出席（職員）	主催：全シ協
	地域支え合い推進会議	1名出席（職員）	市内関連団体
8月	派遣元責任者講習	1名出席（職員）	主催：全シ協
	たすけあい連絡会	2名出席（職員）	市内関連団体
9月	新任事務局長研修	1名出席（職員）	主催：全シ協
	エイジレス80ユーザー研修会	1名出席（職員）	主催：NRI
10月	事務局長会議	1名出席（職員）	主催：千シ連
	たすけあい連絡会	2名出席（職員）	市内関連団体
	会計・経理担当職員研修会	1名出席（職員）	主催：千シ連
11月	派遣事業運営協議会	1名出席（職員）	主催：千シ連
	合同説明会（たすけあい連絡会）	2名出席（職員）	市内関連団体
	地域支え合い推進会議	1名出席（職員）	市内関連団体
12月	地域支え合い推進会議	1名出席（職員）	市内関連団体
	たすけあい連絡会	1名出席（職員）	市内関連団体
1月	職業紹介責任者講習	1名出席（職員）	主催：全シ協
2月	事務局長会議	1名出席（職員）	主催：千シ連
	派遣事業運営協議会	1名出席（職員）	主催：千シ連
	たすけあい連絡会	2名出席（職員）	市内関連団体
	印旛地域グループ協議会	1名出席（職員）	主催：酒々井町SC
3月	会長・理事長会議	1名出席（役員）	主催：千シ連

(10) 講習会の開催

- 後継者育成のための講習会を実施しました。
 - 5月 草刈り講習会 参加人数 25人
 - 3月 植木の手入れ講習会 参加人数 17人
 - 3月 草取り講習会 参加人数 14人
- セミナー班の主催による講習会を実施しました。
 - 2月 わが家の耐震性講習会 参加人数 6人
- 高齢者を対象に市民向け講習会を実施いたしました。
 - 7月 熱中症講習会 参加人数 18人
 - 2月 襖の張替え講習会 参加人数 12人
 - 3月 健康管理講習会 参加人数 18人
- 四街道市主催 消費生活講座（講師派遣）
 - 12月 年末おそうじ大作戦 参加人数 70人

3. 会議等の開催

(1) 総会

会議の名称	開催日	内 容
定時総会	6月15日	議 題 第1号議案 平成29年度貸借対照表及び計算書類等の承認の件 (平成29年度事業報告を含む) 第2号議案 理事1名選任の件 報告事項 平成30年度事業計画 平成30年度収支予算 臨時理事会結果報告

(2) 理事会

会議の名称	開催日	内 容
第1回理事会	4月17日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 平成30年度定時総会について
第2回理事会	5月15日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 監査結果について 3. 平成30年度定時総会について (総会議案書・臨時理事会の開催の承認)

第1回臨時理事会	6月15日	1. 常務理事選任の件について
第3回理事会	6月19日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 四街道ふるさとまつり花火賛助金について
第4回理事会	7月17日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 地域班設置規程の一部改正について 3. 地域班長会議設置要綱について 4. 班長・委員長会議設置要綱の一部修正について
第5回理事会	9月18日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 補正予算について 3. 契約金額の改定について
第6回理事会	10月16日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 市産業まつり参加について 3. 市ガス灯マラソン大会ボランティア募集について
第7回理事会	11月20日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 正職員の採用について 3. 会員の増強促進について
第8回理事会	12月18日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 会費の免除に関する規程について
第9回理事会	2月20日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 職員給与規程の改定について
第10回理事会	3月19日	1. 新入会員の承認・退会会員の報告について 2. 職員給与規程の改定について 3. 重要な使用人の選任・退任について 4. 平成30年度補正予算について 5. 平成31年度事業計画並びに収支予算（含む資金調達及び設備投資の見込みについて）の承認について 6. 平成31年度入会説明会担当理事について

(3) 監査・検査等

名 称	開催日	内 容
会計監査	5月 7日	平成29年度決算監査
千シ連 平成30年度個別指導事業	9月 4日	指導事項 組織・事業運営に関すること 会計処理に関すること その他
上半期内部監査	11月14日	1. 平成30年度上半期貸借対照表について 2. 平成30年度上半期における未収金額について 3. 平成30年度事業の進行状況について 4. 介護事業について 5. 職業紹介・派遣事業について 6. その他
千葉県公益認定等審議会 千葉県総務部政策法務課 公益法人班 立入検査	1月16日	運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査 検査対象年度 平成26年度から平成29年度
四街道市監査委員事務局	2月19日	財政援助団体等監査 検査対象 平成30年度（平成30年11月30日現在まで） の市補助金対象事業

(4) その他の会議

三役会	年 10回開催
会員増強促進委員会	年 12回開催
事業推進委員会	年 2回開催
普及啓発委員会	年 6回開催
安全・適正就業委員会	年 5回開催
女性会員活動推進委員会	年 2回開催
地域班長委員長会議	年 1回開催
職群班長委員長会議	年 1回開催
職群会議	年1～3回（各職群ごと）